

ご使用に際して、この説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

胃もたれ、食べすぎに
弱ってきた胃を整える胃ぐすり

新セルベール® 整胃〈細粒〉 第2類医薬品

最近、胃が弱ってきたと感じる、このような方におすすめです。

- ・食後に胃もたれを感じるようになった方
- ・少ない量でも食べすぎたと感じるようになった方

新セルベール整胃〈細粒〉は、3つの働きで胃もたれなどの弱った胃の症状を改善します。

- 守る** 胃の粘膜を覆ったベール「胃粘液」を増やして、胃を守ります。
動かす 胃の運動を活発にします。
消化する 脂肪を分解して、消化する力を高めます。



新セルベール整胃〈細粒〉は、サッと溶けて飲みやすい細粒です。

⚠ 使用上の注意



相談すること

- ① 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
(1) 医師の治療を受けている人
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
(3) 高齢者
(4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
(5) 次の診断を受けた人
 肝臓病
- ② 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹、発赤、かゆみ
消 化 器	腹部膨満感、はきけ、腹痛
精神神経系	頭痛
そ の 他	皮下出血

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれます。

- ③ 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
便秘、下痢、口のかわき
- ④ 2週間位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能・効果、用法・用量、成分と働き、保管及び取扱い上の注意については裏面をご覧ください。




効能・効果

胃もたれ、食べすぎ、飲みすぎ、胸やけ、食欲不振、胃部・腹部膨満感、はきけ（むかつき、嘔気、悪心）、嘔吐、胸つかえ

用法・用量

次の量を**食後**に水またはお湯で服用してください。

年齢	1回量	服用回数
成人(15歳以上)	1包 	1日3回
小児(15歳未満)	X 服用しないこと	

成分と働き

成人1日量3包(2.4g)中に次の成分を含みます。

成分	含量	働き
テプレノン	112.5mg	胃粘液を増やして食事や胃酸による刺激から胃を守ります。
ソウジュツ乾燥エキス (原生薬としてソウジュツ)	150mg (1.5g)	弱ってしまった胃の運動を活発にします。
コウボク乾燥エキス (原生薬としてコウボク)	83.4mg (1.0g)	
リパーゼAP6	14.7mg	胃もたれの主な原因となる脂肪の消化を助けます。

[添加物]

タルク、乳糖、バニリン、ビタミンE、D-マンニトール、トメントール、香料、エリスリトール、ケイ酸Ca、ケイヒ、ハッカ油、ポビドン

ひとくちメモ 胃の粘液とテプレノン

胃の中では、食べた物を消化するために、お肉などを溶かすほど強力な胃酸が分泌されています。このとき、食べ物と一緒に胃が消化されないのは、胃の表面が胃粘液というベールで守られているからです。この大切な胃粘液は、加齢、体調、食生活によって減少します。テプレノンは、粘液の分泌を活発にして粘液量を増やす働きがあり、胃酸などから胃を守ります。

保管及び取扱い上の注意

- ①直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- ②小児の手の届かない所に保管してください。
- ③他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- ④本剤は淡茶色の細粒剤です。有効成分に生薬を配合しているため、細粒の中に茶褐色の粒が混入している場合がありますが、効果には変わりありません。
- ⑤使用期限をすぎた製品は使用しないでください。

本品についてのお問い合わせ先

- お買い求めのお店
- エーザイ「hhcホットライン」 **フリーダイヤル 0120-161-454**
受付時間/平日9:00~18:00(土・日・祝日9:00~17:00) 携帯電話やPHSからもお問い合わせできます。



新セルベール整胃(細粒)の製品内容は
ホームページでも紹介しています。

i-no-science.com

製造販売元



エーザイ株式会社
東京都文京区小石川4-6-10

製造元



日東薬品工業株式会社
京都府向日市上植野町南開35-3